

本セミナーに参加された方の中から、さらに具体的に考えたい方向けに無料の個別支援メニューもご用意しています。

【無料】多様な食文化対応のための個別支援

(メニュー開発やオペレーション改善のための個別支援)

対象

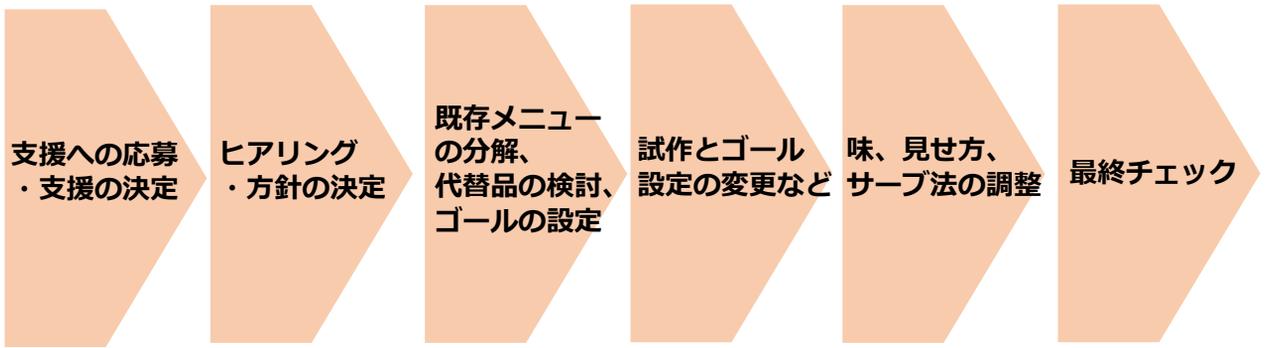
基礎編または実践編セミナーに参加された上で、支援を申し込まれた方から選定（3～5事業者）※申込方法はセミナー時に別途ご案内します。

期間

支援決定後から令和6年12月末まで

内容

基本的な流れは以下の通り（ケースによって異なります）



アドバイザー



菅谷 照之

フードダイバーシティ株式会社
営業部 マネージャー

飲食業界にて店長、エリアマネージャーを経て、新規事業を立ち上げた後、観光宿泊業に従事し秋田のホテルにて3年間支配人を担当。その後食品業界ではハラル・ベジタリアンの専門卸を立ち上げ、責任者として飲食店・ホテル、量販店等多数の顧客を獲得。

多彩な経験を活かし、店舗等のフードダイバーシティ対応を現場目線でアドバイスを行う。2023年度は観光庁の「多様な食習慣等を有する訪日外国人旅行者の受入環境整備に係る調査事業」の受託責任者として全国の店舗対応を担当した。

お問い合わせ先

本セミナーは、倉敷市内の宿泊施設、飲食店のほか、食分野で外国人受入に関わる事業者の方を対象として想定しています。本セミナーに関して御不明な点等がありましたら、下記の事務局へお問い合わせください。

事務局：フードダイバーシティ株式会社

Tel. 050-6865-6881（横山） / E-Mail. info@food-diversity.co.jp

主 催：倉敷市（文化産業局MICE誘致推進室）

協 力：倉敷インバウンド誘致委員会